

地元の皆様には、平素より当事業所の操業に対し、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
昨冬の「創刊号」に続き、「2022年夏号」をお届けしますので、ご高覧頂ければ幸いです。

【トピックス 1 : 出光徳山バイオマス発電所工事 順調に進捗】

おかげさまで出光徳山バイオマス発電所建設工事が順調に進んでおり、9月頃から11月末までの間で試運転を行い、12月からはいよいよ営業運転に移行する予定です。今後も安全かつスムーズに営業運転に移行できるよう、しっかりと進めて参ります。



(6月16日現在の様子)



出光徳山
かわら版

2022年
夏号

【発行元】

出光興産(株)

徳山事業所



【トピックス 2 : 2022年SDM実施について】

徳山事業所では、2022年8月上旬より10月末までの間、高圧ガス保安法・消防法等の法令により定められている定期補修工事を予定しております。

無事故無災害での工事完遂とともに、事業所入口付近の交通整理等、種々の対策を着実に実施してまいりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

【トピックス 3 : 出光徳山構内車に超小型EV登場】

岐阜県飛騨・高山で昨年8月から超小型EV車のカーシェアリング実証実験をしていた車両4台が、徳山事業所にやってきました。そのうち3台は当所の構内車として活用していくことになりました。3月10日にマスコミの皆様にお披露目し、新聞テレビでも紹介されました。超小型EVは軽自動車より一回り小さく、最高速度は時速60km。高速道路は利用不可ですが、8時間の充電で120kmほど走れます。近所での買い物やちょっとした外出での利用を想定しています。現在開発中のモデルは4人乗りの車両です。超小型EVは出光SSを整備拠点に定額制(サブスクリプション)やカーシェアリングで利用していただく計画です。是非、ご期待ください。



(出光徳山構内にお目見えした超小型EV)



(現在開発中の新型超小型EV(イメージ))

【トピックス 4 : 「ふるさとプロジェクト」を開催します】

「ふるさとプロジェクト」とは 2018 年度から開始した出光興産の社会貢献活動のひとつです。「次代を担う子どもたちへの機会提供」を目的に、小学校を対象として伝統楽器の演奏・体験学習と桜の記念植樹を行っています。このプロジェクトを通して、日本の伝統文化に対する興味・関心が広がり、成長した後も自分たちが住む日本、育った町を「ふるさと」として大切に想い、そのすばらしさを次代へつないでいく心が育まれることを期待しています。

従来は製油所・事業所近隣地域では「みらいを奏でる音楽会」のコンサートを文化会館等で実施しておりましたので、それ以外のエリアでふるさとプロジェクトを実施しておりましたが、リアルコンサートがオンラインコンサートに変更となり、リアルな音楽体験を提供する機会を増やそうということで、今年度から製油所・事業所近辺でもふるさとプロジェクトを開催することになりました。

周南エリアでの第 1 回目のふるさとプロジェクトは遠石小学校において 11 月 16 日(水)に開催することが決まりました。



プロ奏者による和楽器演奏の様子

子供たちの和太鼓体験

桜の植樹

なお、2022 年度の「みらいを奏でる音楽会」につきましては、新型コロナウイルスの感染収束の見通しがたかない状況下、昨年度同様にオンラインにて開催することになりました。(配信期間：2022 年 12～2 月の予定) 詳細は別途当社ウェブサイトにてご案内致します。

【トピックス 5 : 徳山商工高校の見学会を開催】

徳山事業所ではコロナ禍の環境下、工場での見学会を見合わせて参りましたが、6 月 16 日に 2 年半ぶりに徳山商工高校の依頼を受け、環境システム科 2 年生の見学会をコロナ感染予防対策を入念に行ったうえで 開催しました。開催後のアンケートでは、「実際に工場に行ったら分かったことがたくさんあった」「実際の装置を間近に見ることができて楽しかった」等々、好評でした。今年 9 月以降は S D M のため、見学の受け入れは難しくなりますが、来年度以降はコロナの感染状況を確認しながら、可能な限りご要望にお応えできるようにして参りたいと考えております。



バイオマス発電所前で概要説明



ナフサ分解炉の見学の様子